

令和4年3月16日

(臨床研究に関する公開情報)

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。今回、下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画及びその方法についてお知りになりたい場合、研究において検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究のために患者さまの負担や危険が増えることはございません。また、ご了解できなかった場合、患者さまにとって不利益になることは一切ございません。

[研究課題名] ロボット支援前立腺全摘除術 (RARP) 経験数におけるコンソール時間・カテ留置期間・合併症の検討

[研究責任者] 小林一樹 泌尿器科 医師

[研究の概要]

ロボット支援手術前立腺全摘 (RARP) 経験数とコンソール時間・カテ留置期間・合併症について検討します

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で2019年1月から2023年3月の間に当院泌尿器科でRARPを施行された方が対象です。

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：性別、年齢、レントゲン、CT、術中所見、治療経過、アンケート結果、術後の鎮痛剤使用状況、血液検査など

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 泌尿器科 小林一樹

電話 046-822-2710 (代表) FAX 046-822-9139

\*お問い合わせ内容により、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことをご了承ください。